

原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との 意見交換会合の実施について

令和元年11月6日

原子力規制委員会

- 原子力規制委員会は、11月5日（火）に、原子力規制国際アドバイザー4名（リチャード・メザーブ氏、ダナ・ドラボヴァ氏、アンディ・ホール氏、フィリップ・ジャメ氏）との間で意見交換会合を行った。以下の議題について、国際アドバイザーからは自身の知見経験を踏まえてアドバイスがあった。
- 議題1：国際基準と国内規制について
- 議題2：関係者とのコミュニケーションについて

※原子力規制国際アドバイザーについて

原子力規制国際アドバイザーの要件及び委嘱等に関する規程（平成30年10月3日 原規総発第1810034号 原子力規制委員会委員長決定、改正 令和元年10月16日 原規総発第1910162号 原子力規制委員会委員長決定）に基づいて原子力規制委員会委員長が委嘱をした有識者。

Dr. Richard A. Meserve

米国原子力規制委員会（NRC）元委員長
IAEA 国際原子力安全諮問グループ（INSAG）議長

Dr. Dana Drábová

チェコ原子力安全庁（SUJB）長官
IAEA 安全基準委員会（CSS）議長

Dr. Andy Hall

英国原子力規制機関（ONR）元首席検査官・長官
欧州原子力安全規制者グループ（ENSREG）元議長

Mr. Philippe Jamet

仏国原子力安全局（ASN）前委員
元 IAEA 原子力施設安全部長

以上